



株式会社 乗馬クラブクレイン presents
Yamanashi イベントिंगフェスティバル March 2026
(日本馬術連盟公認 総合馬術競技会)
実施要項

1. 主催: NPO 法人 Japan Eventing
2. 運営: NPO 法人 Japan Eventing
3. 会場: 山梨県馬術競技場
〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町 10060-3
4. 日程: 令和 8 年 3 月 2 0 日 (金) ~ 2 2 日 (日)
5. 規程: 国際馬術連盟総合馬術競技会規程
日本馬術連盟競技会関連規程
ホーストライアルルール(別紙①)2023 年より変更あり

6. 競技種目

●総合馬術競技 (公認・非公認)

CCI2*-L (公認)

EV95 (公認・非公認クロスカントリー)

EV85 (公認・非公認クロスカントリー)

EV75 (公認・非公認クロスカントリー)

クロスカントリーイントロ

●障害飛越競技(非公認)

110 c m ・ 1 0 0 c m ・ 9 0 c m ・ 80cm ・ 6 0 c m

●馬場馬術競技(非公認)

自由選択馬場馬術課目 (20×60)

自由選択馬場馬術課目 (20×40)

●国スポ総合馬術競技(非公認)

- ・ 第 1 競技 CCI2*-L (公認)
- ・ 第 2 競技 EV 9 5 競技(公認)
- ・ 第 3 競技 EV 9 5 競技(非公認クロスカントリー)
- ・ 第 4 競技 EV 8 5 競技(公認)
- ・ 第 5 競技 EV 8 5 競技(非公認クロスカントリー)

- ・第6競技 EV75競技(公認)
- ・第7競技 EV75競技(非公認クロスカントリー)
- ・第8競技 クロスカントリーイントロ競技
- ・第9競技 自由選択馬場馬術課目Ⅰ(20×60)
- ・第10競技 自由選択馬場馬術課目Ⅰ(20×40)
- ・第11競技 110cmクラス飛越競技Ⅰ
基準表A238条2.1 分速350m H110cm W130cm 以内 障害数12個以内
- ・第12競技 100cmクラス飛越競技Ⅰ
基準表A238条2.1 分速350m H100cm W120cm 以内 障害数12個以内
- ・第13競技 90cmクラス飛越競技Ⅰ
基準表A238条2.1 分速350m H90cm W110cm 以内 障害数12個以内
- ・第14競技 80cmクラス飛越競技Ⅰ
基準表A238条2.1 分速350m H80cm W100cm 以内 障害数10個以内
- ・第15競技 60cmクラス飛越競技Ⅰ
基準表A238条2.1 分速325m H60cm W180cm 以内 障害数10個以内
- ・第16競技 自由選択馬場馬術課目Ⅱ(20×60)
- ・第17競技 自由選択馬場馬術課目Ⅱ(20×40)
- ・第18競技 110cmクラス飛越競技Ⅱ
基準表A238条2.1 分速350m H110cm W130cm 以内 障害数12個以内
- ・第19競技 100cmクラス飛越競技Ⅱ
基準表A238条2.1 分速350m H100cm W120cm 以内 障害数12個以内
- ・第20競技 90cmクラス飛越競技Ⅰ
基準表A238条2.1 分速350m H90cm W110cm 以内 障害数12個以内
- ・第21競技 80cmクラス飛越競技Ⅱ
基準表A238条2.1 分速350m H80cm W100cm 以内 障害数10個以内
- ・第22競技 60cmクラス飛越競技Ⅱ
基準表A238条2.1 分速325m H60cm W180cm 以内 障害数10個以内
- ・第23競技 国スポ総合馬術競技

競技実施日

3月19日(木)

第1競技のインスペクション

3月20日(金)

第1競技・第2競技・第4競技・第6競技の馬場馬術、第9競技・第10競技

3月21日(土)

第1競技・第2競技・第4競技・第6競技のクロスカントリー
及び第3競技・第5競技・第7競技・第8競技、第11競技～第15競技

3月22日(日)

第1競技のインスペクション

第1競技・第2競技・第4競技・第6競技の障害飛越競技

第16競技・第17競技、第18競技～第22競技、第23競技

競技日程

日程	No.	公認	種目	基準
3/20 (金)	1	○	CCI2*-L (馬場)	FEI CCI2* 2025B
	2	○	EV95 競技 (馬場)	総合馬術馬場 EV95 2025
	4	○	EV85 競技 (馬場)	総合馬術馬場 EV85 2025
	6	○	EV75 競技 (馬場)	総合馬術馬場 EV75 2025
	9		自由選択馬場馬術課目 I(20x60)	
	10		自由選択馬場馬術課目 I(20x40)	
3/21 (土)	1	○	CCI2*-L (クロスカントリー)	別紙 2 参照
	2	○	EV95 競技 (クロスカントリー)	別紙 2 参照
	3		EV95 競技 (クロスカントリーのみ)	別紙 2 参照
	4	○	EV85 競技 (クロスカントリー)	別紙 2 参照
	5		EV85 競技 (クロスカントリーのみ)	別紙 2 参照
	6	○	EV75 競技 (クロスカントリー)	別紙 2 参照
	7		EV75 競技 (クロスカントリーのみ)	別紙 2 参照
	8		クロスカントリーイントロ競技	ローカルルール
	11		110cm クラス飛越競技 I	基準表 A 238-2-1
	12		100cm クラス飛越競技 I	基準表 A 238-2-1
	13		90cm クラス飛越競技 I	基準表 A 238-2-1
	14		80cm クラス飛越競技 I	基準表 A 238-2-1
	15		60cm クラス飛越競技 I	基準表 A 238-2-1
3/22 (日)	1	○	CCI2*-L (障害飛越)	別紙 2 参照
	2	○	EV95 競技 (障害飛越)	別紙 2 参照
	4	○	EV85 競技 (障害飛越)	別紙 2 参照
	6	○	EV75 競技 (障害飛越)	別紙 2 参照
	16		自由選択馬場馬術課目 II(20x60)	
	17		自由選択馬場馬術課目 II (20x40)	
	18		110cm クラス飛越競技 II	基準表 A 238-2-1
	19		100cm クラス飛越競技 II	基準表 A 238-2-1
	20		90cm クラス飛越競技 II	基準表 A 238-2-1
	21		80cm クラス飛越競技 II	基準表 A 238-2-1
	22		60cm クラス飛越競技 II	基準表 A 238-2-1
	23		国スポ総合馬術競技	国スポ大会規程 (2025/12/18 改正)

7. 参加資格

《CCI2*-L 競技》

選手

- ① 出場する選手はエントリー時点で FEI 総合馬術競技に出場するための NF 要件を満たして なければならない。
- ② 出場する選手の参加資格は FEI 規程による。
- ③ 出場する選手は 2026 年の FEI 登録を完了していること。
- ④ 海外での活動実績がある場合はそれを明記すること。

馬 匹

- ① 出場する馬匹はエントリー時点で FEI 総合馬術競技に出場するための NF 要件を満たして なければならない。
- ② 出場する馬匹は 2026 年の FEI 登録を完了していること。
- ③ 他の競技に重複して出場することができない。
- ④ 海外での活動実績がある場合はそれを明記すること。

《国内競技》

- ① 公認競技については、選手が申込時点において、日本馬術連盟の会員で騎乗者 B 級以上を有していること。馬匹についても申込時点において、日本馬術連盟の登録馬であること。
- ② 未成年者は保護者の承諾書を要する。
- ③ 同一日における同一馬の出場は、EV95・85・75 のクラスは 2 回までとする。
- ④ 同一クラスに同一人馬で参加した場合、2 回目に関してはオープン参加とする。(同一人馬でなければポイント獲得及び表彰の対象とする。)
- ⑤ 障害飛越競技のみの参加に関しては、出場回数は制限しない。

8. 参加申込

令和 8 年 2 月 26 日(木)までに、

- 参加申込書・入厩届を NPO 法人 Japan Eventing へ
E-mail およびホームページ上からお申し込みください。

振込先 NPO 法人 Japan Eventing

三菱 UFJ 銀行 江古田支店(店番号 1 9 0) 普通 0 2 8 9 2 6 8

お問い合わせ先：japan.eventing@gmail.com

〒112-0001

東京都文京区白山 5 丁目 7-6 レジデンス Hara-Machi 1F

NPO 法人 Japan Eventing 事務局

9. 参加料

①日本馬術連盟総合公認競技

(第 1 競技) 40,000 円

(第 2 競技・第 4 競技・第 6 競技) 30,000 円

②総合馬術クロスカントリー

(第 3 競技・第 5 競技・第 7 競技・第 8 競技) 20,000 円

③障害飛越競技 (第 11 競技～第 15 競技・第 18 競技～第 22 競技) 10,000 円

⑤馬場馬術競技 (第 9 競技・第 10 競技・第 16 競技・第 17 競技) 10,000 円

⑥国スポ総合馬術競技 (第 23 競技) 12,000 円

⑦登録料 (1 頭につき) 15,000 円

1 度納入された参加料・登録料は返却しない。

ただし、主催者の都合で競技種目を取り止めた場合はこの限りではない

10. クロスカントリー競技の順位決定

①日本馬術連盟競技関連規定集 第 528 条に準ずる。

②最終順位での同点の場合、クロスカントリー競技で障害減点、タイム減点、および他の減点があった場合にはこれらを含めたクロスカントリースコアの最も良い選手を選ぶ。

③技術代表、審判員、コースデザイナーの判断により、危険とみられる場合は走行を停止し、失権とする場合がある。

11. 表彰

各競技の 6 位までを入賞とし、入賞馬にリボンを贈る。

各種目の出場者が 50 人を超えた場合はグループ分けをし、

各グループの上位 6 位までを入賞とする。

12. 打合せ及び出場順の発表

① 連絡事項は、後日連絡するオープンチャットや大会ホームページに掲載する。

② エントリーの変更は、

大会前: Email: japan.eventing@gmail.com 宛に連絡もしくは
競技前日、16 時までに大会事務局に連絡すること。

競技会前日の変更は 1 件につき 2,000 円の変更手数料を徴収する。

※但し、クロスカントリー競技の追加・変更は競技前日の競技開始までとする。(今競技会の場合は 3/20 (金) の競技開始前まで。棄権を除く。)

③ 締め切り後、申し込みが多数の場合は、頭数制限等をお願いする場合がございます。ご了承ください。

13. 防疫

(1) 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。

① 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。

- ・基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから 21 日以上・60 日以内に 2 回目のワクチン接種を行い、その後、6 ヶ月+21 日以内に最初の補強接種を行い、それ以降は 1 年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。
- ・競技場に入厩する 6 ヶ月+21 日以内に補強接種（または基礎接種の 2 回目）を受けていなければならない。ただし、競技場へ入厩する前 1 週間以内のワクチン接種は接種歴として認められない。

【経過措置】

1. 2008 年 3 月 31 日以前に基礎接種を完了している馬について

- ① 2 回の基礎接種の間隔は、2 週間以上 2 ヶ月以内であれば可とする。
- ② 基礎接種の後の最初の補強接種は 1 年以内であれば可とする。

2. 2024 年 1 月 1 日以前に基礎接種を完了している馬について

- ① 2 回の基礎接種の間隔は、21 日以上・2 ヶ月以内であれば可とする。
- ② 基礎接種の後の最初の補強接種は 7 ヶ月以内であれば可とする。

- (2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前 1 週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- (3) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。
- (4) 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中（3 ヶ月）の馬匹は出場できない。（5）上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は、入厩を認めない。

14. 参加馬の入厩および退厩

- (1) 入厩期間は 2026 年 3 月 18 日（水）から 27 日（日）までとする。
- (2) 期間外に滞在を希望する場合は、事前に施設管理者と連絡を取り申請すること。
- (3) 入厩後、馬の健康手帳、乗馬登録証を大会本部に提出すること。不備がある場合は入厩、出場できない。
- (4) FEI 競技に出場する馬匹の管理責任者は、FEI Horse App に馬の健康状態、体温等を FEI 規程に定められた通り入力・提出すること。

15. 注意事項

- ① クロスカントリーに参加する騎乗者の服装・馬装は国際馬術連盟総合馬術競技会規程に記載の通りとし、ボディプロテクターの着用を義務づける。
- ② 馬に騎乗する場合は、いかなる場合でも必ず3点以上の固定式顎付乗馬用防護帽を着用すること。選手以外が騎乗する場合も同様とする。
- ③ 参加馬匹は健康検査及び JEF 予防接種実施要領を規程通り実施していること。
- ④ 選手等の宿舎は各自手配し、経費は各自負担とする。
- ⑤ 参加馬の厩舎は主催者が準備する。
- ⑥ 厩舎での火器の使用及び喫煙は一切禁止とする。
- ⑦ 馬糧は各自にて持参すること。退厩の際は全て持ち帰ること。敷料については、おが粉とし、会場で用意する。また厩舎及び周辺を清掃し、ゴミ等を一切残さないこと。
- ⑧ 施設の利用に関しては、それぞれ開催場所の施設利用心得を厳守すること。
- ⑨ 期間中の人馬の事故等に対しては、主催者への連絡をもって応急処置を行うが、その責めは負わない。
- ⑩ 参加者は何らかの傷害保険に加入し、健康保険証またはコピーを持参すること。
- ⑪ 参加選手は野外騎乗中、必ず自身のメディカルカードを外から見えるところに携帯して走行すること。
- ⑫ 参加申込が少数の場合は、競技及び種目を中止することがある。
- ⑬ その他、山梨県馬術競技場の使用に関する規則を厳守すること。

別紙①

NPO 法人 Japan Eventing 総合馬術ホーストライアルルール

NPO 法人 Japan Eventing 主催の総合馬術ホーストライアルシリーズでは、人馬にクロスカントリー走行の経験を積んでもらうため、以下のルールを適用いたします

● クロスカントリー走行中の「パス」について:

走行中、選手は、フェンスジャッジに対して「パス」を宣言することにより、障害を飛越せずに走行を継続し、次の障害に向かうことができる。走行中の「パス」の回数は問わないが、その都度宣言する必要がある。成績上は「棄権(R)」の扱いとなる。

※2023 年より、EV 9 5 クラス以上では、パスは認められません。

● クロスカントリー走行中通算での 3 反抗失権後の走行継続(同一障害での 3 反抗を除く):

選手は、通算での 3 反抗失権後も走行を継続することができる。成績上は「失権(E)」の扱いとなる。

ただし、同一障害で 3 回の反抗があった場合は認めない。

走行継続可能な例:

ある障害で 2 回の反抗の後に通過し、別の障害で 2 回の反抗後、「パス」を宣言して次の障害へ向かうことは認められる

走行継続が認められない例:

- (1) ある障害で 3 回の反抗があった場合、パスを宣言して走行を継続することはできない
- (2) 落馬および人馬転での失権
- (3) 経路違反での失権

別表 2									
名称		EV75	EV85	EV95	CCN1*	CCN2*S	CCN2*-L	CCN3*-S	CCN3*-L
馬場馬術		EV75 2025	EV85 2025	EV95 2025	FEI CCI1* 2025B	FEI CCI2* 2025B	FEI CCI2* 2025B	FEI CCI3* 2025B	FEI CCI3* 2025B
カスカントリー	早着減点	有	有	有	無	無	無	無	無
	全長	1,500- 2,000m	1,800- 2,300m	2,000- 2,500m	2,000- 3,000m	2,600- 3,120m	3,640- 4,680m	3,025- 3,575m	4,400- 5,500m
	最大速度	420mpm	450mpm	490mpm	500mpm	520mpm	520mpm	550mpm	550mpm
	飛越数	14-20 個	16-22 個	18-24 個	20-25 個	25-30 個	25-30 個	27-30 個	30-35 個
	高さ 固定障害	H75cm	H85cm	H95cm	H105cm	H110cm	H110cm	H115cm	H115cm
	ブラッシュ	H95cm	H105cm	H115cm	H125cm	H130cm	H130cm	H135cm	H135cm
	幅 一番高い部分	W100cm	W105cm	W115cm	W120cm	W140cm	W140cm	W160cm	W160cm
	土台	W115cm	W145cm	W165cm	W180cm	W210cm	W210cm	W240cm	W240cm
	高さのない障害	W140cm	W170cm	W200cm	W240cm	W280cm	W280cm	W320cm	W320cm
	飛び降りの高さ	H95cm	H110cm	H120cm	H140cm	H160cm	H160cm	H180cm	H180cm
障害飛越	距離	350-400m	350-400m	350-400m	600m	600m	600m	600m	600m
	最大速度	350mpm	350mpm	350mpm	350mpm	350mpm	350mpm	350mpm	350mpm
	障害数・最大飛越数	9-10/11	9-10/11	10-11/12	10-11/12	10-11/13	10-11/13	10-11/14	10-11/14
	高さ	H85cm	H90cm	H100cm	H110cm	H115cm	H115cm	H120cm	H120cm
	幅（一番高い部分）	W100cm	W105cm	W115cm	W125cm	W135cm	W135cm	W140cm	W140cm
	三段	W120cm	W125cm	W135cm	W145cm	W155cm	W155cm	W160cm	W160cm

(障害馬術) ※ アリーナの広さが 2300 平方 m 未満はどのレベルでも 325mpm

※ アリーナの広さが 5000 平方 m 未満は★★★も 350mpm